



令和3年5月6日  
東京都立石神井特別支援学校

## 学校だより

学びを止めない環境

校長 柳澤 由香

吹く風はやわらかく、若葉萌えたつ季節となりました。学校の周囲も、新年度スタート時の桜吹雪の舞う淡桃色から、木々の新緑が映え、生命力溢れる萌黄色、若緑色へと変わりました。

新年度が、スタートして、一か月。児童・生徒たちは、新たな環境の下、意欲的に活気に満ちた様子で学習活動に臨んでいる姿が見受けられます。

今年度、本校は、東京都の令和3年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業「夢・未来プロジェクト」実施校、「文化プログラム・学校連携事業」実施校、文化庁による「令和3年度文化芸術による子供育成総合事業（芸術家派遣事業）」実施校に指定されました。

この事業をとおして、子供たちが、様々な世界に触れ、興味・関心を広げたり、夢や希望を抱いたりしながら、生涯に渡って心豊かな生活を過ごすことにつなげたいと思います。新型コロナウイルス感染症の変異株による割合が急速に増加し、これまで以上に危機感をもって過ごしている状況です。実施に際しては、感染症対策を一層徹底し、状況を確認しながら、工夫と配慮をして進めてまいります。

また、新しい生活様式を踏まえて、校内でいくつかのプロジェクトチームを立ち上げています。

昨年度より引き続きGIGA、オリ・パラプロジェクトに加え、SDGs、感染症対策プロジェクト等も加わりました。GIGAプロジェクトは、増員し、デジタル技術を活用した教育の一層の推進を図ります。SDGsプロジェクトは、全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研究事業に係る活動も含め、PTAと連携を密にして進めます。感染症対策プロジェクトは、これまでも進めてきていることに加え、ベテラン層を統括に据え、各学年若手教員をチームリーダーにして、OJTも兼ね、実行性と創造・想像力を強化しました。掲示や校内表示等も活用して、皆の命と健康、安全を守るための意識の醸成等も図り、機動力あるプロジェクトとして機能します。

その他のプロジェクトも含め、今年度のプロジェクトキーワードは、新しい生活様式における「未来を切り拓く」「持続可能」な教育活動に資するプロジェクトです。

今年度も、学びを止めない環境をつくり、豊富な社会資源を活かして、子供たちの成長を支えていきます。保護者、地域・関係機関等の皆様、御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。